

小城市立岩松小学校 学校だより 第7号	 岩松小だより	令和7年5月16日発行 発行者 校長 真子靖弘
------------------------	---	----------------------------

学校評価

学校 HP に **R7 学校評価計画** を掲載しています。ご覧になられたでしょうか？

〈学校評価とは〉

学校が自らの教育活動や学校運営の状況について、目標の達成度合いや課題などを検証し、その結果に基づいて学校運営の改善を図るための取り組み

学校評価は、子どもたちがよりよい教育を受けられるように、次のような目的で実施しています。

〈学校評価の目的〉

- ① **学校運営の改善**: 学校自身が課題を認識し、改善策を講じることで、教育の質を高める。
- ② **保護者や地域への説明責任**: 評価結果を公開することで、学校の状況を理解してもらい、信頼関係を築く。
- ③ **学校と家庭・地域の連携**: 評価を通じて、学校、保護者、地域が協力して子どもたちの成長を支える体制の構築を目指す。
- ④ **教育委員会による支援**: 評価結果を教育委員会が把握し、各学校の状況に応じた支援を行う。

保護者様は、特に学力向上の取組に関心が高いのではないのでしょうか？今年度の具体的取組として、次のようなことに全職員で挑戦します。

〈学力向上の具体的取組の例〉

- ・子どもが問いをもつ教師の問いかけを工夫し、主体的・対話的な学びを促進する。
- ・高学年の算数科において、適切な単元において、子どもの主体性を育むために子どもが**学び方を自己選択する(一斉・個別・学び合い)授業**を行う。
- ・子どもが**学習内容・時期を選択・決定できる家庭学習**の課し方を実践する。

取組の成果については、**児童アンケート等**を基に分析し、**10月には中間評価結果を、3月には最終評価結果を公表**致します。また、11/5(水)には、**小城市学力向上研究発表会**で研究成果や課題について発表し、今後の取組につなげていくことにしています。

学校支援ボランティア

ボランティア参加申込み QR ↓

地域に開かれた学校づくりの一環として、昨年度末より**学校支援ボランティア**を募集しております。有り難いことに協力して下さる方が出てきています。



5/2(金)には民生委員である**土井様、益田様**(学校評議員)が校門付近で子どもたちの**登校の見守り活動(7:30~8:00)**を行っていただきました。

調整が終わり次第、随時、依頼の連絡をさせていただきます。今後も多くの方にご協力いただければ有り難いです。参加申込み QR コードを上↑に掲載しています。お申し込み、お待ちしております。

第1回わんぱくタイム

4/25(金)、第1回**わんぱくタイム**(縦割り班活動)を実施しました。児童数減少に伴い、今年度は**10班**での活動となります。当日は、6年生が1年生を、5年生が2年生を迎えに行き、各活動場所へ連れていくことから始まりました。

〈今回の活動内容〉

- ・自己紹介
- ・班の合い言葉を決め、カードに書く
- ・班員全員で写真撮影



5/2(金)の**校区内散策**や**クリーン作戦**も、この縦割り班で活動しました。上級生が下級生をお世話する中で、互いが成長していく姿が見られるのが微笑ましいです。



こうちょう BOX

今年度も校長室の入口に「**公聴 BOX**」を設置しています。**今年度は、まだ一人も投稿がありません**。嬉しかったことや相談事等、**まなろー**に聴いてほしいことなら何でも構いません。いつでもだれでも何枚でもどうぞ！

